2026 年 5 月 27 日

各 位

会 社 名　アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　　荒川 隆治
（コード番号２７８４ 東証プライム）
問合せ先　執行役員 ｺｰﾎﾟﾚｰﾄｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ部長　　羽野 和明
（TEL：０３－５２１９－５１０２）

内灘町の皆様が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現を目指して 明祥株式会社が石川県河北郡内灘町と包括連携協定を締結

当社の子会社である明祥株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役 社長執行役員：川尻洋光、以下「明祥」）は、2026 年 5 月 26 日、石川県河北郡内灘町（町長：生田勇人、以下「内灘町」）との間で、健康づくり等の取り組みを通じて、内灘町の皆様が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現を図ることを目的とした包括連携協定を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

アルフレッサグループは、「すべての人に、いきいきとした生活を創造しお届けします」というグループ理念のもと、2032年度までの成長戦略「アルフレッサグループ中長期ビジョン」※1において、「健康寿命の延伸」、「地域医療への貢献」、「ヘルスケア・イノベーション」の3つを社会価値創造のテーマとして掲げています。

医薬品・医療機器・試薬・化成品原料等の総合商社である明祥は、「社業を通じて地域の人々の健康と幸福に貢献する」ことを理念として、医薬品の安定供給をはじめ、感染症対策や疾病予防に関する情報提供、災害時を見据えた備蓄・供給体制の構築など、和・輪・話を大切に北陸地方における地域医療への貢献を推進しております。石川県におきましては、金沢支店、小松支店、および七尾支店を拠点として、地域に密着した事業展開をしております。

内灘町は、町民一人ひとりが健康で生きがいを持ち、自立した生活を送ることができるよう、内灘町の総合的な健康づくりを推進する指針として「第 3 次うちなだ健康プラン 21」※2を策定しています。健康寿命の延伸と健康格差の縮小に向けて、「生活習慣の改善」と「生活習慣病の発症予防と重症化予防」を 2 つの方向性を軸として、様々な健康づくりの取り組みを進めています。

今回の包括連携協定により、明祥および内灘町は、健康づくりおよび疾患予防、防災・災害発生時における医薬品や衛生用品等の備蓄・供給、子ども・子育て環境の整備、感染症対策などで連携して取り組みを進めます。これらの活動を通じて、内灘町の皆様が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1　ご参考:2023 年 5 月 15 日発表
「アルフレッサグループ中長期ビジョン」策定のお知らせ
https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/tdnet/2281689/00.pdf

※2　出所:第 3 次うちなだ健康プラン 21　第 3 次うちなだ食育推進計画
https://www.town.uchinada.lg.jp/uploaded/life/16497_20293_misc.pdf

2. 協定の概要
（1）締　結　日：2026 年 5 月 26 日
（2）協 定 締 結 者：内灘町、明祥
（3）協　定　期　間：2026 年 5 月 26 日から 2027 年 5 月 25 日まで
※2027 年 5 月 26 日以降は両者から終了の申し出がない場合、有効期間を 1 年間更新し、その後も同様とします。
（4）連携協力事項：①健康づくりおよび疾患予防
②防災・災害発生時の医薬品、衛生用品等の備蓄・供給
③子ども・子育て環境の整備、感染症対策
④その他、包括連携協定の目的を実現するための施策

■明祥について
石川県金沢市に本社を置く医薬品・医療機器・試薬・化成品原料等の総合商社です。「地域の人々の健康と幸福に貢献する」という理念のもと、北陸地方に7つの営業拠点を構え、石川県、福井県、富山県において地域に密着した事業を展開しています。
https://www.mshhs.com/

■内灘町について
内灘町は、石川県のほぼ中央に位置し、日本海に面しています。内灘海岸や河北潟周辺の自然が広がり、夕日の景観が人気です。町内には金沢医科大学があり、金沢医科大学病院が地域医療の中心的役割を担うなど、医療も福祉も充実している“健やかに暮らせる安心のまち”です。
https://www.town.uchinada.lg.jp/soshiki/soumu/2357.html

<5 月 26 日に行われた内灘町との包括連携協定締結式>



【写真左】内灘町長　生田　勇人様
【写真右】明祥 代表取締役　社長執行役員 川尻　洋光

以 上